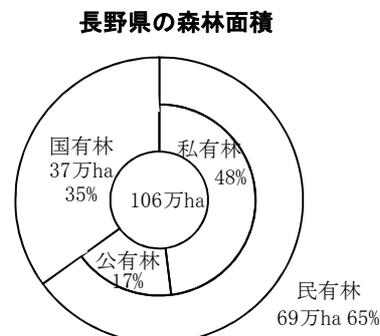
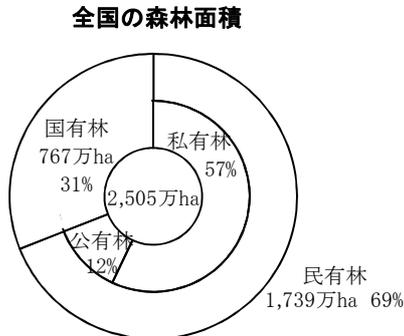


2 森林資源と計画 (1) 森林資源の状況

ア 保有形態別森林面積・蓄積

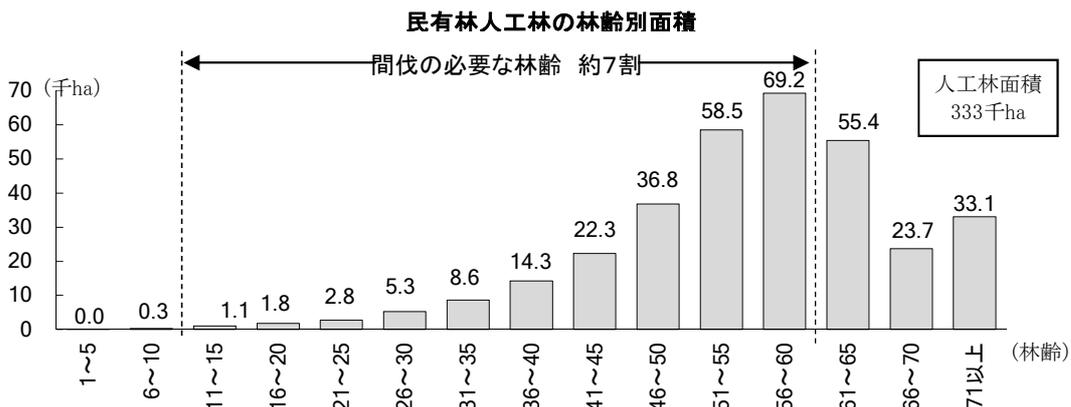
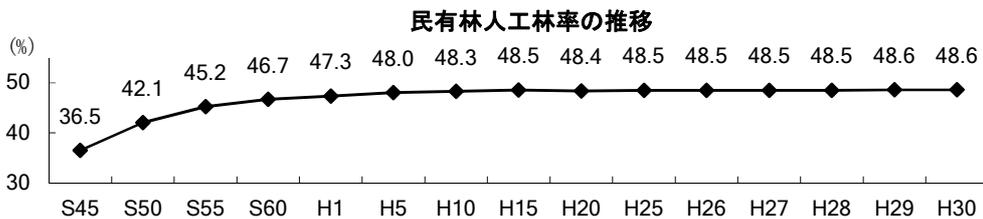
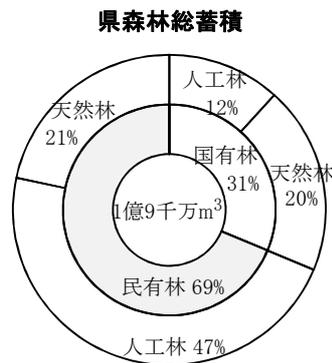
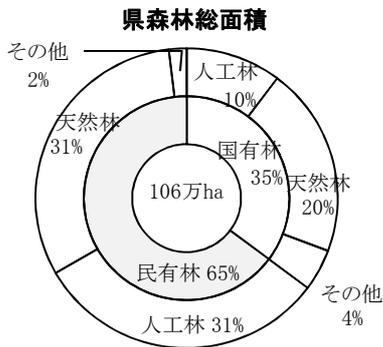
- 長野県の森林は、県土の8割(78%)を占めている。
- 森林面積は約106万haであり、北海道、岩手県について全国3番目の面積を有し、この内訳は、国有林が35%、民有林が65%となっている。
- 森林の総蓄積は約1億9,592万 m^3 に達しており、このうち69%に当たる1億3,464万 m^3 が民有林、31%に当たる6,128万 m^3 が国有林の蓄積となっている。



森林資源の現況(平成29年3月31日現在)
林野庁計画課資料

イ 人工林・天然林別森林面積・蓄積

- 県の森林面積に占める人工林の割合(人工林率)は42%となっている。このうち、民有林では49%(33万ha)となっており、国有林の29%と比べ人工林率が高い状況ある。
- 民有林の人工林率は、昭和30年代から40年代にかけての拡大造林に伴って急激に増加したもので、それ以降は微増傾向で推移し、最近はほとんど変化がない。
- 民有林の人工林の面積を年齢別に見ると、約7割が間伐の必要な林齢になっている。また、林齢60年生前後に偏った構成となっている。



ウ 保有山林面積規模別林業経営体数・林家数

- 県内の林業経営体は2,745経営体で、その59%が経営規模10ha以下の零細な経営体である。
- 林家数は年々減少傾向にある。また、保有山林規模が1～5ha未満の林家が8割を占めており、零細な所有者が多い状況である。

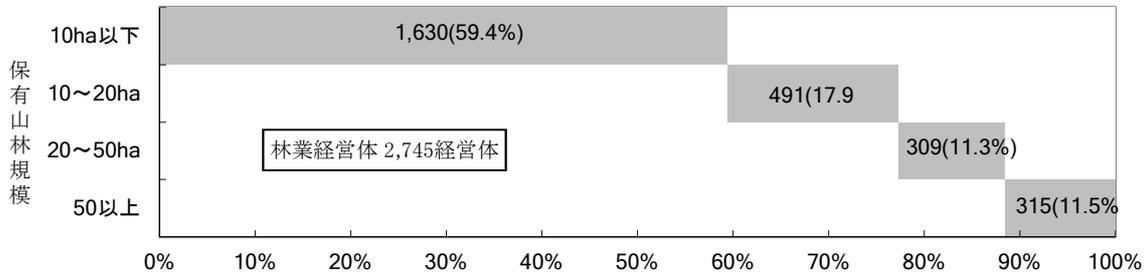
保有山林規模別林業経営体数

【単位：経営体数(経営体), 構成比(%)】

項目	保有山林規模別								
	総数	3ha未満	3～5ha	5～10ha	10～20ha	20～30ha	30～50ha	50～100ha	100ha以上
経営体数	2,745	100	817	713	491	184	125	112	203
構成比	100.0	3.6	29.8	26.0	17.9	6.7	4.6	4.1	7.4

- 注) 1 資料：「2015年農林業センサス 保有山林面積規模別林業経営体数」
- 2 経営体とは、①権原に基づいて育林又は伐採を行うことができる山林の面積が3ヘクタール以上の規模の林業、②委託を受けて行う育林若しくは素材生産又は立木を購入して行う素材生産の事業、のいずれかに該当する事業を行う者をいう。
- 3 3ha未満には保有山林なしを含む。

保有山林規模別林業経営体数



保有山林規模別林家数の推移

【単位：林家数(戸), 割合(%)】

区分	1960年		1970年		1980年		1990年		2000年		2010年	
	戸数	割合										
合計	36,776	100	41,210	100	39,982	100	36,431	100	35,089	100	32,239	100
1～5ha未満	30,536	83	32,943	80	31,415	79	28,497	78	27,940	80	25,492	79
5～10	4,115	11	5,148	13	5,184	13	4,732	13	4,267	12	3,866	12
10～20	1,537	4	2,200	5	2,342	6	2,130	6	1,952	6	1,871	6
20～30	334	1	522	1	565	1	557	2	488	1	547	2
30～50	155	0	256	1	313	1	305	1	290	1	299	1
50～100	71	0	118	0	111	0	138	0	127	0	119	0
100～500	26	0	22	0	50	0	63	0	24	0	43	0
500ha以上	2		1		2		9		1		2	0

注) 資料：「2010年世界農林業センサス(確定値) 保有山林規模別林家数」※2015年調査からは項目除外

エ 不在村者所有森林面積

- 不在村者の所有する森林面積は増加しており、2000年の調査においては、県外在住の不在村者所有面積の割合が増加している。

【単位：面積(ha), 割合・増加率(%)】

区分	私有林面積	不在村者所有森林面積				私有林に占める割合	増加率	
		計	県内		県外			
			割合	割合	割合			割合
1970年(S45)	478,952	58,018	不明			12	-	
1980年(S55)	479,687	61,064	34,633	57	26,431	43	105	
1990年(H2)	473,388	74,589	43,003	58	31,586	42	122	
2000年(H12)	466,992	87,211	46,264	53	40,947	47	117	

- 注) 1 私有林面積には、草生地は含まれない。
- 2 資料：「2000年世界農林業センサス」※2010調査からは項目除外

オ 地域別森林面積及び蓄積

○ 森林資源は人工林を中心に成熟過程にあり、民有林の蓄積は昭和55年から80百万m³（245%）増加している。

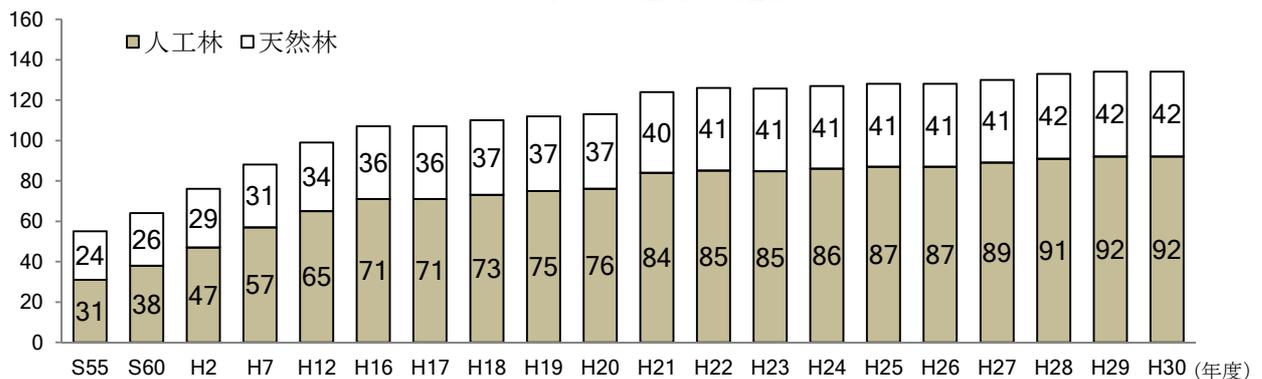
【単位：面積(ha), 蓄積(千m³), 構成比(%)】

森林計画区	地区別	地域 総面積	森 林 面 積				森 林 率	蓄 積			構 成 比		
			国有林	民 有 林				計	国有林	民有林	計	民有林 面積	国有林 面積
				公有林	私有林	小計							
県	総数	1,356,160	(8,425) 372,578	177,193	508,235	685,428	1,058,006	78	(1,565) 61,284	134,636	195,920	100	100
千曲川上流	佐久	157,117	(457) 33,209	27,050	49,450	76,500	109,709	70	(116) 5,316	18,093	23,410	11	10
	上田	90,537	(169) 25,151	13,085	27,125	40,210	65,361	72	(46) 3,910	8,972	12,883	6	6
	計	247,654	(625) 58,360	40,134	76,576	116,710	175,070	71	(161) 9,227	27,066	36,292	17	17
伊那谷	諏訪	71,575	(147) 9,005	13,340	28,475	41,816	50,820	71	(32) 1,370	8,206	9,575	6	5
	上伊那	134,840	(1,924) 35,757	16,946	53,405	70,351	106,108	79	(359) 6,327	14,643	20,969	10	10
	南信州	192,891	(2,515) 30,210	39,426	96,679	136,105	166,315	86	(408) 5,501	24,834	30,336	20	16
	計	399,306	(4,585) 74,971	69,712	178,559	248,271	323,243	81	(798) 13,197	47,683	60,880	36	31
木曾谷	木曾	154,617	(111) 89,135	9,136	46,139	55,274	144,409	93	(19) 19,564	10,179	29,742	8	14
	計	154,617	(111) 89,135	9,136	46,139	55,274	144,409	93	(19) 19,564	10,179	29,742	8	14
中部山岳	松本	186,873	(2,190) 57,858	29,729	54,912	84,641	142,499	76	(409) 8,689	14,681	23,370	12	13
	北アルプス	110,965	(123) 43,175	7,675	42,580	50,255	93,430	84	(15) 3,390	7,087	10,477	7	9
	計	297,838	(2,312) 101,032	37,404	97,492	134,896	235,929	79	(424) 12,079	21,768	33,847	20	22
千曲川下流	長野	155,800	(624) 20,207	14,475	66,578	81,053	101,260	65	(134) 2,999	17,967	20,966	12	10
	北信	100,945	(168) 28,872	6,331	42,892	49,223	78,096	77	(28) 4,218	9,974	14,192	7	7
	計	256,745	(791) 49,079	20,806	109,470	130,276	179,356	70	(162) 7,217	27,941	35,158	19	17

- 注) 1 地域総面積は、ながの県政要覧（平成29年版）による
 2 国有林は、林野庁所管（官行造林含む）とその他省庁所管（面積のみ）の合計
 3 国有林の（ ）数は、官行造林で内数
 4 その他は、「長野県民有林の現況（平成30年4月）」による

(百万m³)

民有林の蓄積の推移



カ 民有林の樹種別面積及び蓄積

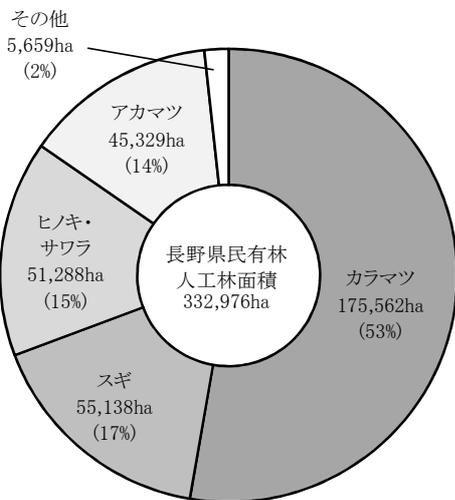
- 民有林の樹種別面積をみると、**その他**広葉樹の面積が最も多く、針葉樹ではカラマツが全体の約1/4を占めている。
- 民有林の人工林樹種別面積の比率は、カラマツ53%、スギ17%、ヒノキ・サワラ15%の順となっている。
- 針広割合は、昭和30年代は4：6だったが、その後天然林等の拡大造林が進み、針葉樹の面積が増加し、6：4となった。最近はほとんど変化はない。

【単位：面積(ha), 蓄積(m³), 比率(%)]

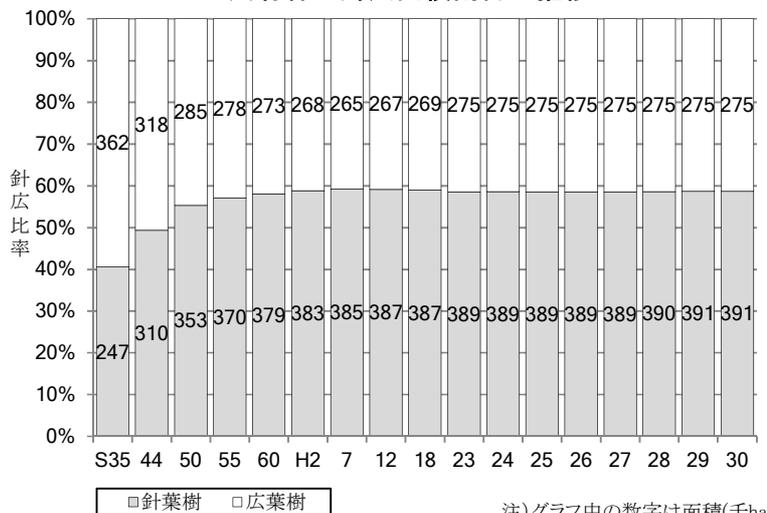
項目	県計	千曲川上流	伊那谷	木曽谷	中部山岳	千曲川下流	
スギ	面積	55,257 (100)	2,423 (4)	13,022 (24)	1,829 (3)	9,254 (17)	28,730 (52)
	蓄積	23,041,827 (100)	1,029,568 (4)	4,791,803 (21)	624,146 (3)	3,325,031 (14)	13,271,279 (58)
ヒノキ サワラ	面積	51,678 (100)	3,020 (6)	32,894 (64)	10,545 (20)	4,355 (8)	863 (2)
	蓄積	10,969,740 (100)	743,963 (7)	7,150,612 (65)	2,280,069 (21)	615,058 (6)	180,038 (2)
アカマツ	面積	92,041 (100)	14,658 (16)	42,019 (46)	6,246 (7)	22,375 (24)	6,743 (7)
	蓄積	20,643,634 (100)	3,340,043 (16)	9,708,321 (47)	1,436,600 (7)	4,630,957 (22)	1,527,713 (7)
カラマツ	面積	176,523 (100)	55,169 (31)	60,320 (34)	11,809 (7)	29,084 (16)	20,142 (11)
	蓄積	48,414,703 (100)	17,447,452 (36)	15,459,459 (32)	3,178,946 (7)	6,757,522 (14)	5,571,324 (12)
その他針	面積	15,226 (100)	1,730 (11)	7,833 (51)	502 (3)	1,965 (13)	3,197 (21)
	蓄積	2,971,391 (100)	571,843 (19)	1,411,009 (47)	97,337 (3)	333,002 (11)	558,200 (19)
針葉樹計	面積	390,727 (100)	76,999 (20)	156,088 (40)	30,932 (8)	67,032 (17)	59,675 (15)
	蓄積	106,041,295 (100)	23,132,869 (22)	38,521,204 (36)	7,617,098 (7)	15,661,570 (15)	21,108,554 (20)
クスギ	面積	2,551 (100)	408 (16)	100 (4)	1 (0)	1,062 (42)	980 (38)
	蓄積	223,383 (100)	43,836 (20)	8,464 (4)	50 (0)	86,820 (39)	84,213 (38)
ブナ	面積	5,995 (100)	8 (0)	252 (4)	0	1,981 (33)	3,755 (63)
	蓄積	703,178 (100)	1,932 (0)	37,547 (5)	0	227,866 (32)	435,833 (62)
ナラ	面積	18,242 (100)	3,861 (21)	5,578 (31)	1,948 (11)	3,186 (17)	3,669 (20)
	蓄積	1,937,017 (100)	397,140 (21)	620,798 (32)	213,441 (11)	315,861 (16)	389,777 (20)
その他広	面積	247,875 (100)	33,149 (13)	78,910 (32)	21,637 (9)	55,843 (23)	58,337 (24)
	蓄積	25,637,070 (100)	3,430,256 (13)	8,492,106 (33)	2,348,179 (9)	5,451,546 (21)	5,914,983 (23)
広葉樹計	面積	274,663 (100)	37,426 (14)	84,840 (31)	23,585 (9)	62,072 (23)	66,741 (24)
	蓄積	28,500,648 (100)	3,873,164 (14)	9,158,915 (32)	2,561,670 (9)	6,082,093 (21)	6,824,806 (24)
合計	面積	665,390 (100)	114,425 (17)	240,928 (36)	54,517 (8)	129,104 (19)	126,416 (19)
	蓄積	134,541,943 (100)	27,006,033 (20)	47,680,119 (35)	10,178,768 (8)	21,743,663 (16)	27,933,360 (21)

- 注) 1 括弧書きは該当する数値の森林計画区ごとの割合
 2 小数点以下四捨五入のため計が一致しない場合がある
 3 この表は、人工林及び天然林を含む。

民有林人工林の樹種別面積



民有林の針広面積割合の推移



注) グラフ中の数字は面積(千ha)

(2) 森林計画等の状況

ア 地域森林計画

【単位：面積(ha)】

森林計画区	包括区域	編成年度	計画期間	編成面積
千曲川上流	上田市、小諸市、佐久市、東御市、南佐久郡、北佐久郡、小県郡	H30	H31.4.1～R11.3.31	116,416
伊那谷	岡谷市、飯田市、諏訪市、伊那市、駒ヶ根市、茅野市、諏訪郡、上伊那郡、下伊那郡	H29	H30.4.1～R10.3.31	248,720
木曾谷	木曾郡	H28	H29.4.1～R9.3.31	55,273
中部山岳	松本市、塩尻市、大町市、安曇野市、東筑摩郡、北安曇郡	H27	H28.4.1～R8.3.31	135,316
千曲川下流	長野市、須坂市、中野市、飯山市、千曲市、埴科郡、上高井郡、下高井郡、上水内郡、下水内郡	H26	H27.4.1～R7.3.31	130,490

注)平成31年4月1日時点で有効な計画を集計

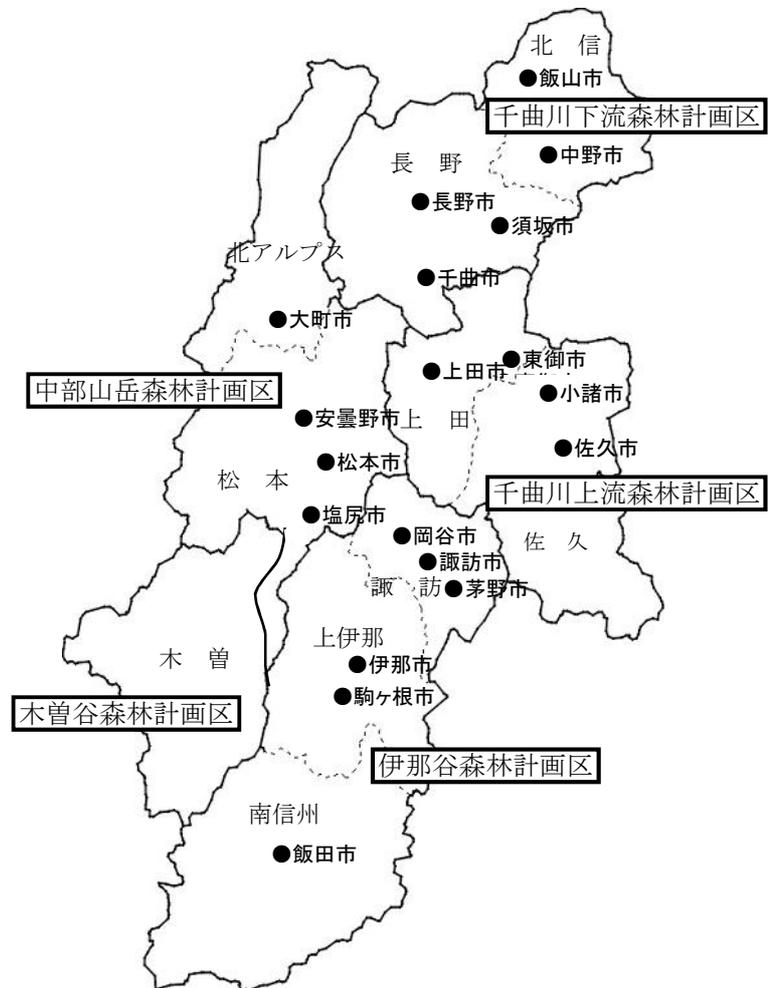
イ 森林経営計画

〔参考〕森林計画区図

【単位：認定数(件),面積(ha)】

項目	計		属地	属人
	件数	面積	面積	面積
佐久	65	19,591	15,178	4,413
上田	76	16,185	16,185	
諏訪	30	5,828	4,571	1,257
上伊那	68	10,459	7,752	2,707
南信州	85	15,635	15,635	
木曾	51	10,417	10,417	
松本	84	8,294	8,035	259
北アルプス	20	1,753	1,753	
長野	51	11,028	11,028	
北信	32	4,123	4,123	
県認定	8	37,540		37,540
計	570	140,853	94,677	46,176

注)平成31年3月31日時点で有効な計画を集計



凡 例	
——	森林計画区
-----	地域振興局界
●	市

ウ 地域森林計画における計画量及び実績

【単位：伐採(千m³), 造林・保安林面積(ha), 林道延長(km), 保安施設(箇所)】

区 分		伐 採	造 林	林 道		保安林 指定解除	保安 施設	
				開 設	拡 張			
千曲川上流 計画区	現行計画量	1,605	2,085	17	41	33,939	18	
	実績	前期計画量	1,156	1,350	17	41	32,568	110
		実行量	839	485	6	3	31,252	160
		比率	73	36	35	7	96	145
伊 那 谷 計画区	現行計画量	2,404	2,370	44	146	108,754	40	
	実績	前期計画量	2,271	1,800	54	125	107,691	280
		実行量	1,197	448	9	34	101,456	351
		比率	53	25	17	27	94	125
木 曾 谷 計画区	現行計画量	492	450	146	22	13,581	14	
	実績	前期計画量	454	317	143	22	12,676	49
		実行量	340	47	128	3	12,661	85
		比率	75	15	90	14	100	173
中部山岳 計画区	現行計画量	1,024	1,250	248	96	54,579	45	
	実績	前期計画量	1,063	1,516	248	94	56,042	207
		実行量	802	345	391	3	51,113	246
		比率	75	23	158	3	91	119
千曲川下流 計画区	現行計画量	1,245	950	193	27	32,920	76	
	実績	前期計画量	777	713	186	31	31,398	86
		実行量	1,270	240	243	15	30,281	224
		比率	163	34	131	48	96	260
県 計	現行計画量	6,770	7,105	648	332	243,773	193	
	実績	前期計画量	5,721	5,696	648	313	240,375	732
		実行量	4,448	1,565	777	58	226,763	1,066
		比率	78	27	120	19	94	146

注)1 現行計画量は、平成31年4月1日時点で有効な地域森林計画の前期5ヶ年の数値である。
(保安林指定解除は累計面積)

2 実績は、前地域森林計画の前期計画5ヶ年に対応する実行量である。

(3) 長野県ふるさとの森林づくり条例に基づく地域指定の状況

ア 森林整備保全重点地域の指定状況

地 域 名	申 出 者	面 積	申出年月日	指定年月日	区 域
根羽村	根羽村長	8,176ha	H17.6.30	H17.10.17	村内の地域 森林計画
木祖村	木祖村長	5,164ha	H17.8.22	H17.10.17	
長野市 鬼無里地区	長野市長	8,920ha	H18.2.21	H18.6.22	地区内同上
南相木村	南相木村長	3,633ha	H19.1.24	H19.3.29	村内同上
塩尻市 檜川地区	塩尻市長	4,287ha	H21.2.23	H21.8.3	地区内同上

イ 里山整備利用地域の認定状況

年 度	地域数	面 積
平成17	1	51ha
平成18	1	65ha
平成19	2	215ha
平成21	1	124ha
平成30	37	8,817ha
計	42	9,272ha